

「祈りには間違いなくエネルギーがあるはずですよ」と語るのは、遺伝子の研究者として著名な筑波大学名誉教授の村上和雄氏です。

氏によれば、アメリカの病院で他人から祈られた患者とそうでない患者の経過の違いについて調査したところ、治療効果に明らかな変化が認められました。

被験者は三九三人の心臓病の患者で、祈られた患者たちは人工呼吸や透析といった治療を受けることが少なかったといっています。

まさにそれは、祈りの力というべきものかもしれません。ただし、「それは自分の欲得のための祈りではなく、他人に対する愛や誠に満ちあふれた真心からの祈りであることが大切です」と村上氏は言うのです。

東日本大震災が発生して今日で早二年となります。この日この時の出来事を風化させないためにも、改めて私たちが一人ひとりが被災地に思いを馳せ、犠牲となつた多くの人々に鎮魂の祈りを捧げたいものです。

一日も早く復興が遂げられるよう、真心のエネルギーを送りましょう。

今日の心がけ◆人の幸せを祈りましょう

廻廊、唐門、御本社のほか、左甚五郎（ひだりじんごろう）作と伝わる眠り猫の彫刻が国宝。天下人・家康を祭る神社にふさわしい、きらびやかで荘厳な、細部まで工夫された装飾は、現代の我々でさえ目を見張る美しさだ。

